



114
A 2607



一 参議院ハ四局ニ分割セラレ其ノ中ノ三局ハ
 行政ノ事務ヲ掌シ他ノ一局ハ訴訟
 局ト稱シテ行政ノ決定ニ對シテ起サル
 一 参議院ハ其ノ常務ニ於ケル廿二名ノ参議
 院議員官特殊ノ事務ニ於ケル四十名ノ参
 議院議員官ヲ以テ組織セラル者トス
 一 千八百七十二年ノ法律ニ從ヘバ常務議員官
 一 國會ニ於テ選舉スルナリガ今日ハ

板倉中抄譯

佛國参議院ノ組織
ドラクルチイ氏ノエレメントレヂスラレヨン



負會議ニ因リテ大統領ノ選任スル事
トナレリ
此ノ如クシテ任命セラレタル參議院議員官
ハ同ク内閣會議ノ上ニ大統領ノ任命シテ
以テスルニ非ガレハ召集シ得ザル者トス
千八百七十五年二月廿五日ノ法律
特朱ノ事効ニ服スル參議院議員官ハ大
統領ニ於テ任命スル者ナリ此ノ議員官
ハ行政官ノ中ヨリ採用スル者トス此ノ
參議院議員官ハ總會又ハ司法部會ニ
干與ス
而シテ彼レ等ハ其ノ所屬大臣ヨリ發シ

タル事案ニ於テ發議權ヲ有ス
一參議院議員官ノ次ニ參議院議員官補ア
リ其員數ハ廿四名ナリトス其ノ任命ハ
大統領ニ於テ之ヲ任スルナリ
次ニ三十名ノ參議院書記官アリ此ハ考
試ヲ以テ任命セララル者トス
參議院議員官補ハ單ニ彼等ノ管掌事
ノ事効ニ於テ之ニ發議權ヲ有スルモノ
トス
一書記官ハ彼レ等所屬ノ局ニ於テ且
彼レ等ヲ主管ノ事案ニ於テナラテハ
發議權ヲ有セザル者トス

一行政事業又ハ訴訟事件ニ就テノ參議院總會議ハ司法大臣ニ於テ其ノ議長ヲ為ス
司法大臣副議長ノ場合ハ大統領ニ任命セラレタル副議長之レカ議長タル者トス
各局ノ議長ハ大統領ノ命令ニ由テ任命セラレ又ハ常務參議院議員ノ中ヨリ選任セラレタル局長之レカ議長トナル
參議院ニ議員官補ト同階級ナル普通通書記官ヲ設ケラレタリ
此ノ普通通書記官ハ總會ニ於テ筆ヲ

執リ將タ記録ノ監督取調ニ任ズル者ナリ
其中ノ或ル書記官ハ訴訟局ノ事務ニ服スル者トス
普通通書記官及其ノ訴訟事務局ノ普通通書記官ハ大統領ノ命令ニ依テ任命セラレ者トス
參議院ノ職權カ
參議院ハ其ノ事ヲ決テ其ノ意見ヲ述ブル為メ召集セラレ者トス
第一國會ニ送附シテ當ニ議決スヘキ議案ト

第二 政府ニ依テ準備セラルル法律ノ起
草又參議院ニ附スルヲ命セラレ

タル特別命令ノ草案
第三 大統領又ハ各省長官ヨリノ參議
院ニ附セラレタル命令安ホ及ヒ總テノ

參議院ハ行政規則及ヒ行政規則ノ法式
ニ於テ為サニ可ラサル命令ニ就テ其ノ

意見見テ述ブル為ノハ必ス召集セラルル者
トス

是ノ如クナルヲ以テ參議院ハ廣山採掘許可
ニ關シタル命令公共事業ノ許可歸化

其也ノ事ニ就テ諮詢セラレサル可ラサルナリ
參議院ノ審査ニ附シタル法律案カ國會

ノ討議ニ附セラレタル場合ニ於テ政府ハ議
會ニ向テ自己ヲ保護スル為メニ參議院

議員ノ一或ハ多クノ者ヲ選任スルヲ得ル
者トス

參議院ニ命セラレタル事カハ其ノ性質ニ
由リ其ノ権限ニ由リ其ノ所管ノ局ニ於

テ或ハ參議院總會ニ於テ審査セラ
ル者ナリ

參議院總會ノ討議ヲ經タル命令ニハ
參議院ノ意見ヲ附キタルヲ記載ス

參議院ノ意見ヲ附キタルヲ記載ス

參議院ノ意見ヲ附キタルヲ記載ス

參議院ノ意見ヲ附キタルヲ記載ス

ハク而シテ其ノ一島若クハ多クノ島ノ討
議ヲ經タル命令ハ亦其ノ一或ハ何日島ノ
意見見ヲ聞キタルヲ記載セラル。者ト
ス
總會日ナル者ハ少クモ發言權ヲ有シタル
議員十三名以上ノ出席アルニアラガレハ會
議ヲ開クヲ得ス
訴訟事案ニ於テハ參議院ハ第一且直チ
：確定スル裁判權ヲ保有ス即行政事
件ノ最上裁判所ナリトス
參議院ハ行政裁判所ノ判決ニ對スル上
訴ニ就テ直チ最上ノ裁判ヲ為ス

參議院ハ種々行政權ノ處分ニ對シ其
ノ越權無効命令ノ請求ヲ受理審判ス
以上ノ事務カハ先以テ訴訟局ニ於テ審理
セラル。者トス而シテ場合ニ依リテ訴訟
ヲ討議スヘキ參議院總會ニ附セラル
者トス
參議院ニ於ケル訴訟ノ法式及ヒ總會ノ
組織ハ特別ノ規則ニ隨フ者トス其ハ後
段ニ於テ之ヲ掲載ス可シ

一見タリ其ノ
一見タリ其ノ

一見タリ其ノ
一見タリ其ノ

一見タリ其ノ
一見タリ其ノ

一見タリ其ノ
一見タリ其ノ

一見タリ其ノ
一見タリ其ノ

